



すすんで学ぶ子  
心豊かな子  
たくましい子

# 中宮

令和6年7月19日  
第668号(夏休み号)  
枚方市立中宮小学校  
校長 西嶋 日美

さあ、夏休みが始まります!



先日の個人懇談にはお忙しい中、お越しいただきありがとうございました。

お子さんの1学期の成長を共有できたと思います。ぜひ親子の会話につなげて下さい。

いよいよ夏休みが始まります。37日間、子ども達は家庭や地域で過ごします。日頃はなかなかできない体験やいろんな経験を通し、大きく成長してほしいと思います。その一方で、子ども達を巻き込む事故や事件などが数多く報道されるのもこの時期です。学校では、「夏休みの生活」等を活用して夏休みの過ごし方を指導しています。ご家庭でも夏休みをどう過ごすのかしっかり子ども達と話し合ってください。8月26日(月)の第2学期の始業式には、元気なあいさつとともに、大きく成長した子ども達に会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様へ

夏休みは、子どもの**自立の芽**を育てるチャンスです

「親」という漢字は、「木の上に立って見る」と書きます。手出しをするのではなく、見守っていくということです。小さい頃は、親がいなければ何もできないと思い、子どものためにいろんなことをやってきたと思います。学童期に入ると親の方も気持ちの切り替えが必要となってきます。子育ては、子どもが自分の人生をよりよく生きていくために手助けすることです。長い夏休みは、「自立の芽」を育てるチャンスですから、学習とともに「生活の自立」ができるように見守ってください。よろしくお願いいたします。

## あゆみについて

さて、7月19日の終業式にお渡しする「あゆみ」には、お子さんのすべてを書き表せるわけではありません。ですから、3段階の評価項目(1年生は2段階)で一喜一憂するのではなく、保護者の皆さんには家庭の中で感じておられるお子さんの成長も踏まえて「さらにこうしたらよくなる」という視点を持ち、お話をしていただければと思います。

なお担任は、子どもたちの学校生活の中から「これだ!」という部分を凝縮して所見を書いています。短い文章ですが、担任の思いや願いを受け取っていただければ幸いです。

なかみやしょうがっこう

## 中宮小学校のみんなへ

こうちょうせんせい

### 校長先生からの3つの約束

- ① いのち いちばんたいせつ 命が一番大切です。
- ② はやね はやおき あさ 早寝、早起き、朝ごはん。
- ③ なつやすみ 夏休みにしかできないことがあります。



中宮小学校の皆さん、1学期はどうでしたか。4月8日の始業式より確実にレベルアップした自分があるはず。枚方で一番挨拶が上手な小学校にはなれたでしょうか。いろんなことがあった1学期を振り返り、2学期につなげてください。夏休みにおいて、皆さんに約束してほしいことです。(終業式でもお話します。)

- ① 「命が一番大切です。」長い夏休み、何が起こるかわかりません。他人事ではなく、「もし…だったら」と考えることが必要です。また、いつもと違う雰囲気の中で、気持ちが大きくなったりして、行き過ぎたことをしてしまうことがあります。他者を守ることは自分を守ることにもつながります。安心、安全に過ごしてください。
- ② 「早寝、早起き、朝ごはん」夏休みは楽しいことがあり、どうしても生活習慣が乱れがちです。もちろん夏休みにしかできないこともあります。それは大切に、メリハリある生活をしましょう。「早寝、早起き、朝ごはん」を行うことで、生活を整えることができます。また、電力の消費の面でも有効活用でき、一石二鳥の習慣です。
- ③ 「夏休みにしかできないことがあります。」37日間のお休み。今しかありません。この時期をどう過ごすのか、しっかり考えてください。「勉強を頑張る」「おうちの手伝いをする」「自主学ノートを2冊仕上げる」「オリンピックを見て、スポーツに詳しくなる」など何か一つ目標を持ちましょう。達成感につながります。

しかし、その一方で「暇な時間」を作ってほしいと思います。普段、忙しい生活の中で、時間があると動画を見たり、ゲームをして過ごしていませんか。もちろん楽しいことは必要です。しかし、私たちは毎日「消費」し、「満腹」の状態にあります。夏休みには、暇な時間を持ち「ひまだ〜」と叫ぶくらいがちょうどいいのです。その時に、「友達と会いたい」「勉強したい」「歌いたい」という、自分の思いが見えてくると思います。

ちなみに、ニュートンはスペイン風邪で学校が休校で暇なときに有名な万有引力を発見したといわれています。ぜひ自分だけの大切な時間を過ごして下さい。